

わがまち *Araijuku*  
**新井宿**

山王三丁目東自治会  
 山王三・四丁目自治会  
 山王三丁目町会  
 中央一丁目町会  
 中央四丁目町会  
 新井宿五丁目町会  
 新井宿六丁目町会  
 旧新井宿七丁目町会  
 …… 共同編集 ……

昔の農村の大切な用水路が、今は下水道に整備中

# 六郷用水と新井宿村

今から三百八十年程前に完成した、「六郷用水」という農業用水が存在したということは、ご存じの方々も多いと思います。

新井宿地区では『新井宿児童公園』前の道、環状七号の交差点から入る脇道など、全て用水路の跡であったと伝えられています。それでは、六郷用水の歴史を簡単に述べてみましょう。

この用水の開削の祖「小泉次太夫」(一五三九〜一六二三)は、長十六年(一六一一)に完了し駿河国富士郡小泉郷(現在の静岡県富士宮市)の出身で、初めは国主の今川氏に仕えました。

その後、祖先伝来の優れた土木技術を生かして徳川家康に認められ、天正十八年(一五九〇)家康の江戸入府に従い、川崎に移り住みます。

慶長二年(一五九七)小泉次太夫は、六郷領内の全ての名主を集め、工事を発表、測量を始めました。測量は、夜間に堤灯を灯して木に登り、その明かりを使って高低差や方位を測った

この結果、六郷領と世田谷領の一部を合わせた約五十ヶ村が恩恵をうけ、以後三百三余り、

大田区の農民の生活になくはならない用水路として利用されてきました。

その後時代の流れと共に、用水流域の様子は水田から畑、そして宅地へと変化し、六郷用水も昭和初期には用水路としての使命をあらかた終える事になります。更に近年の下水道の普及により、用水は殆ど埋め立てられ、現在では緑道や歩道となり、往時の姿を見ることは出来なくなりました。

しかし、新井宿地区では、池上通りと環状七号の交差付近で六郷用水跡の下水道工事をしておりますので、ご覧頂ければ参考になると思います。

(田中編集委員)



用水の面影を残す「美皿橋」の親柱(白田坂)

この情報紙は、思いやりとふれあいのある町づくりに役立つよう願って発行しています。

# いまなぜ リサイクル なのか

そう、なぜリサイクルなのでしょいか。ゴミを捨てずに集める、そして再生品を使う。この輪を日々の暮らしの中で工夫する心がけが、今、私達一人ひとりに必要とされています。

今回の記事で、「ゴミ問題をもう一度見直してみてもいいかでしょうか。」



みなさんはゴミ処分場へ行っただ事がありますか。上の写真はその処分場、正式名称「中央防波堤外側埋立処分場」です。風化した砂の間にある白い物はビニールで、これだけは永遠になくならないゴミなのです。

ところで、この広大な処分場も、毎日四千三百台ものごみ運搬車が来てゴミを棄てているので、来年でいっぱいになってしまっています。そして、次にゴミを棄てる場所は今のところないという事を、みなさんは知っていますか。今、私達はこの事実を目の当たりにしてどうするべきでしょうか。一言で言えば、ゴミを減らすべきだという事。なくす事が一番良いのですが、とりあえずは減らさなければならぬという事です。

それと同時に、森林の伐採等さまざまな理由で起こる環境破壊も深刻な問題です。例えば、河川の水が汚染される原因の六割以上は、家庭排水によるものだと言われているところもあります。石油から作ったプラスチック容器は、焼却すれば有毒ガスを発生させるといふ事も、知

らない人はいないと思います。私達は、自分達の手で自分達の生活環境を破壊しているのです。もしこのまま何もせずいたら、二十一世紀にはどうなってしまうのでしょうか。多分予想もつかないほどひどい状況になって、快適な生活は営めなくなるでしょう。

そうならない為の有効な手段として考えられる身近な、究極の解決策：それが資源のリサイクルなのではありませんか。ゴミを少なくして、人と環境と、限りある資源とを大切にすることが、リサイクルの真の目的なのですから、絶対に必要な事だと思います。身近で出来るリサイクルについては、いろいろありますが、例えば、ゴミを分別する事で再資源化を促進するとか、衣類などを捨てずにフリーマーケットに出す等々、みなさん一人ひとりが考えてみて下さい。

そして一つ大切な事は、リサイクルは一人でやらずに皆でやるという事です。今回は、リサイクルに対する地域の現状について特集しました。みなさんも読まれるだけでなく、実際に携

## 山王三・四丁目自治会

ゴミの減量やリサイクルの必要性は、今や誰もが感じています。しかし、具体的な行動に移すととなると、まだまだ戸惑うことが多いのではないのでしょうか。では、私たちの周りでは、どのような取り組みがされているのでしょうか。各町会の方から、ゴミ問題を巡る現状や、今後の見通しについて、原稿を寄せていただきました。

私たちは、二十一世紀へ向けて、この緊急かつ深刻な問題に積極的に取り組まなくてはなりません。私たちのわずかな心がけと行動が、ゴミ問題を解決する原動力なのです。

### 山王三丁目東自治会

当自治会では、今のところリサイクルへの取組みは行っていません。しかし、商店街を抱える自治会として、大量に出されるダンボールの回収が、今後の課題といえます。数か所場所を決め、そこで回収をする「ステーション方式」を検討し、資源回収に努めていきたいと考えています。  
(荒木編集委員)

## 山王三丁目町会

この町会では、大河内りゑさん(四丁目二の十三)が世話役になって、新聞・ダンボール・空缶・一升びんの回収をしてリサイクルに協力しています。毎月一回第三金曜日、薬師堂など十ヶ所の場所を設けて作業をしています。前々日ぐらいから、お知らせのはり紙がでますので、お近くの方は、是非御参加ください。雨の日には回収品が濡れないようにビニールシートをかぶせたり、また最近では、雑誌・本の回収に業者が協力的でなかつたりと、いろいろ御苦労も多いようですが、引き続きこの仕事に取り組んでいきたいと、大河内さんは、語っています。



集団回収に関心のある方は、町会長の山内大三さんか、大河内さんまでお問い合わせください。まだまだ回収場所を増やして、資源再利用の活動に積極的に参加してくださる方を募っています。  
(高橋編集委員)

わかって下さい。きつと思っっているほど大変な事ではないと思います。むしろ、私達の次の世代、子や孫達に降り懸かる大変さを思うと、私も今日からリサイクルに取り組まなければならないと思います。

みなさんも、機会があったら中央防波堤外側埋立処分場を見て下さい。そこはまるで「都市の亡骸」の様です。そこに群がるのはカモメとカラス。決して人が居られる所ではないという事実を、しっかりとあなたの目で見て下さい。きつとりリサイクルの大切さが、身に染みてわかると思います。あなたの子や孫が、そしてあなたの老後が危ないのです。

あと一つ、これは一番重大な事なのですが、再生品をどんどん利用しなければいけないという事があります。たとえ多少値段が高かったり、見栄えが悪かったりしても、せっかくりサイクルした品物も利用しなければ意味がありません。これもリサイクルの一環なのだといふ事を忘れないで下さい。  
(荒木編集委員)

## 中央一丁目町会 岩井信夫

毎月第一火曜日、廃品回収日の目覚めはなぜか早い。晴れていればホツとしますが、天候によつては決行可否かの判断をして、業者と連絡をとらなくてはなりません。また町内会十ヶ所の集積所の様子確認にも廻っておりますが、付近の方々のお心使いで毎回整然と積み上げられ、雨模様の時も濡れない様にと既にシート等を掛けておいて下さる所もあります。この皆様の御協力による廃品回収で得た貴重な資金は、ラジオ体操とか、年二回のレクリエーションの補助金など青少年部の事業に使われております。レクリエーションも回を重ねる毎、お互いに顔なじみも増え親睦も深まり、町内会が増々結束していく様です。

リサイクル活動は、資源を大切にすると同時に人の和が広がり、住み良い街づくりにも貢献しているものと、最近つくづく感じます。今後とも町会皆々様の御協力をお願い申し上げます。

中央四丁目町会 寺内文雄

新井宿五丁目町会 沖 稔

新井宿六丁目町会 島政子

旧新井宿七丁目町会

十五年程前より、毎月第一木曜日に回収日を設定しています。回収の朝、会長と六名の副会長が交替でカネを鳴らして町内を巡り、回収日を知らせています。町会の会合等では、折にふれ、チラシ一枚でもゴミにしないでリサイクルへとお願ひしていただきます。その効果か、次第に量が増して来た様に感じられます。

昨今、東京都では、西多摩郡の日の出町処分場の問題や、東京湾のゴミ埋立地の行き詰まりなど、難問を抱えています。少しでもゴミを減らし、リサイクル運動に微力ながら協力していきたいと思っています。

大田区の援助で龍子児童公園内にリサイクル用倉庫が設置してあります。衣類、古紙、ダンボール（ピンは除く）等回収日まで保管出来ない場合は連絡下さい。リサイクルについては、岩井町会長も熱心に取り組んでいます。私も担当者として一層の努力をしていきますので皆様のご協力をお願い申し上げます。

新井宿五丁目町会では、区のリサイクル担当課の依頼を受けてビン・缶の回収を行っております。区の担当職員が、町会役員会の都度東京都のゴミ処分場の実状を話され、町会に協力要請をされました。役員一同リサイクル活動に協力いたす事になり、月二回の土曜日に行っております。集積場所に立ち、ビンの整理をして回収業者に引き渡しておりますが、その量の多さには驚かされます。暑い季節には、飲みかけ等がごぼれ、衛生上考えさせられる事があります。この活動を継続させてゆく上で、集積場所の選定、用具の改善等を行ってほしいと思っております。消毒用具、水洗い用具等の支給をしていただければと思います。

東京都では将来、処分場の確保が難しく、大きな問題となっており、私達一人ひとりが少しでもゴミを少なくする活動に参加して、住み良い東京にしたいものです。

東京では将来、処分場の確保が難しく、大きな問題となっており、私達一人ひとりが少しでもゴミを少なくする活動に参加して、住み良い東京にしたいものです。

東京都では将来、処分場の確保が難しく、大きな問題となっており、私達一人ひとりが少しでもゴミを少なくする活動に参加して、住み良い東京にしたいものです。

空缶、空ビンのリサイクルを始めて一年が過ぎました。実施するに当り、リサイクル部員の方達と資源化センターと埋立処分場の見学をして、あまりに多いゴミの山に驚きました。ゴミを捨てる場所もあと僅かで満杯になってしまふとのことです。今迄何気なく不燃物として空缶・空ビン他を再生できない物と共に捨ててきましたので、大いに反省しております。一人ひとりのちょっとした心配りが大切だと思います。最近では皆様にもリサイクルという意味が浸透してきて、月二回の収集日には箱がたりない程出して下さいます。だんだんと成果が上がってきました。街の中もきれいになり気持ちよく生活が出来ます。ここ迄来るには担当の部員さん方の並々ならぬご努力とご協力の賜と感謝いたしております。二年目に入りますのでよい結果を出したいと思っております。まぜればゴミ、分ければ資源となります。限られた資源を大切にしましょう。

「捨てる」社会から「生かす」リサイクル社会へ、九月より参加しました。賛否いろいろでしたが、町会皆様の理解の声を多さに励まされてのスタートでした。最初の回収日に実際に携わった方の声です。

☆他町会をみて、ここはいつから始めるのか待っていた。  
☆困難の声が先行したが、町会から詳しい説明書が配られ安心して回収箱の係を申し出た。  
☆缶ビールを飲んで無造作にゴミ箱に捨てていたが、資源と解り洗浄するようになった。  
☆大田区資源化センターを長寿会で見学した時、自分の町会の名前がなかった。今度は大丈夫胸をはって見学できる。

☆私の家は収集日は子供の仕事にした。「お母さん、ペットボトルはどうして仲間に入れないの？」私は返事に困った。  
二年後にリサイクル法が待っています。資源の再利用の知識をしっかりと持ち頑張りましょう。  
(小松・前田編集委員)

東京都では将来、処分場の確保が難しく、大きな問題となっており、私達一人ひとりが少しでもゴミを少なくする活動に参加して、住み良い東京にしたいものです。

### 情報ファイル

#### ◆ 団結強まるスポーツまつり

十月十日に開催された、スポーツまつりの綱引きと近代五種競技に、練習を積んだ新井宿地区の選抜選手が出場しました。綱引きは、熱戦の末、惜しくも初戦で敗れましたが、近代五種競技では、昨年より増やした練習時間の成果もあり、三位入賞を果たすことができました。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

◆ 新井宿七丁目長寿会が、三十五周年を迎えました。九十五才の唐須皓次さんが元気に乾杯。



#### ◆ 会員親睦バス旅行

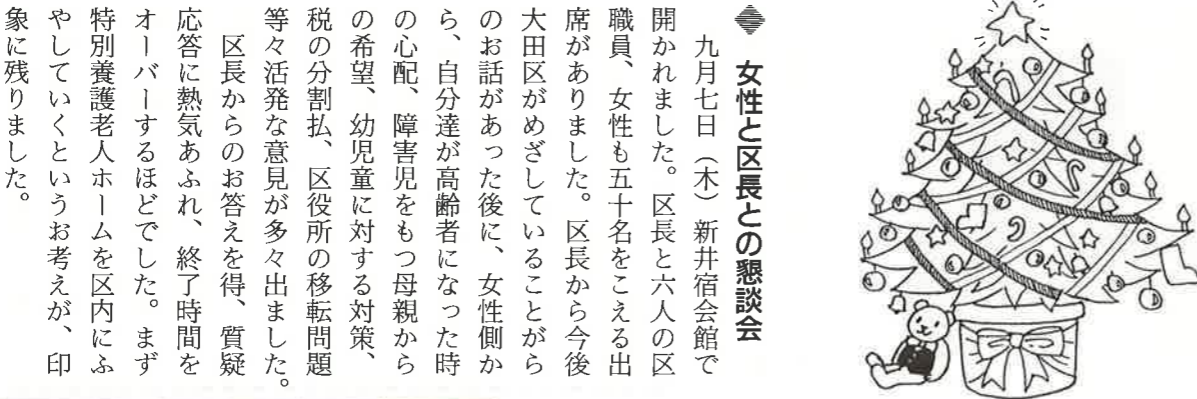
二十数年続いている行事の一つ、親睦バス旅行を十一月六日に行いました。秋たけなわの妙義山の紅葉ラインドライブで、美しい紅葉を満喫してきました。日頃の労をねぎらい、親睦を深めながら参加一三〇名、一日を楽しく過ごしました。  
(新井宿六丁目町会)

#### ◆ 熊野神社の初詣

毎年大勢の人々がご利益を願ひ、一年の開運・商売繁昌を祈りに参拝いたします。例年通り熊野神社では、「仲睦会」の皆さんのご奉仕によって、除夜の鐘を合図に御神酒と暖かいお汁粉が振る舞われます。

#### ◆ 春日神社の除夜と元旦

春日神社では、大晦日の夜から元旦を迎える午前零時頃まで、「新春会」の皆さんが、初詣にご参拝の方々に、御神酒と温かい蒸し芋をご用意しております。



#### ◆ 女性と区長との懇談会

九月七日(木) 新井宿会館で開かれました。区長と六人の区職員、女性も五十名をこえる出席がありました。区長から今後大田区がめざしていることからのお話があった後に、女性側から、自分達が高齢者になった時の心配、障害児をもつ母親からの希望、幼児童に対する対策、税の分割払、区役所の移転問題等々活発な意見が多々出ました。区長からの答えを得、質疑応答に熱気あふれ、終了時間をオーバーするほどでした。まず特別養護老人ホームを区内にふやしていくというお考えが、印象に残りました。

#### ◆ 新井宿五丁目防炎訓練

九月三日(日) 九時より、入新井第二小学校に於て、防災訓練を行いました。予定よりはるかに多い二百五十余人の参加があり、市野倉消防署の署員による消火の実演や、市民消防隊消防団の日頃の訓練の成果に、心強く思いました。

また参加者全員が、消火器での消火や三角布を使っての応急手当等の指導をうけ、災害時の心構え等々のお話があり、帰りには、缶詰、カンパン、ミネラルウォーターが配られました。



# 受賞おめでとうございます！

★当地区自治会連合会長である、篠原善次郎氏が、去る十月一日、都民の生活と文化の向上に特に功労のあつた方として、東京都功労者表彰(地域自治振興功労)を受賞されました。

★永きにわたって日赤奉仕活動にご尽力いただき、顕著な功績があつた奉仕団の方々に、銅牌支部長感謝状が贈られました。受賞者は次のとおりです。

- |        |       |
|--------|-------|
| 中沢 サダ子 | 小澤 まき |
| 寺門 初江  | 大塚由紀子 |
| 政岡 和雄  | 平林 房江 |
| 水田 京子  | 亀山 政美 |
| 故岩井 久子 | 平林 雅子 |
| 松戸カワヨ  | 須山 ひで |
| 町田 松子  | 宮田 満子 |

- |       |       |
|-------|-------|
| 小宮 ゲン | 鈴木一 紀 |
| 松崎富士子 | 岩井ソノ子 |
| 白田すみ子 | 小島 葉子 |
| 田中千恵子 | 島田よし子 |
| 間宮千代子 | 間宮 成子 |
| 内藤 松子 | 田中 愛二 |
| 寺内 義子 | 森 静代  |
| 山本 利子 | 横山喜美子 |
| 河崎 治子 | 登坂 初枝 |
| 澤地 文子 | 中井 香代 |
| 長山 好子 | 飯沼 薫  |
| 尾身 正枝 | 宮村 佳代 |
| 高橋 ふみ | 酒井 まき |
| 須賀谷良子 | 内藤瑠美子 |
- (敬称略)

## ▽池上旧道(春日通り)

### に由来碑の建立

この春開園した春日公園・春日神社角・旧出土橋跡際・子母沢公園の四ヶ所に、次の様な道路の由来碑が建てられました。

### いにしへの東海道

此の道は時代により奥州街道  
相州鎌倉街道 平間街道 池上往還  
などと呼ばれていた古道です

この「由来碑」の面している池上旧道は、大田区史・大森区史によると、往古鎌倉街道の一部で、徳川時代以前は旧東海道であったといわれており、鎌倉幕府成立後は、相州鎌倉街道と呼ばれて重要な役割を果たしたと記されています。

東海道が海沿いになったのは、慶長年間に徳川家康の街道整備で、道幅六間と定められて以後の事です。その結果、この池上



春日公園内の由来碑

旧道は脇道となり、多摩川対岸の平間に通じるところから、昭和初期まで平間街道とも呼ばれてきました。

十十十編集後記 十十十  
今回第一面で取り上げた六郷用水についての詳しいパンフレットが、区の土木部管理課で無料配布されております。また、新井宿児童公園内に、六郷用水の案内板が設置されていますので、是非御覧ください。これからは、折にふれ町の身近な歴史を紹介していきたいと思っております。

もう一つの特集記事「いまなざりサイクルなのか」については、これはただ単にゴミの問題だけではなく、私達のライフスタイルにも関わってくる事柄で、少ない紙面では、扱いきれない深さがあります。身近なところでこの活動に参加している方々等の姿を紹介し、この問題の一端を考えてみました。

(高橋編集委員)

発行 わがまち大田新井宿地区推進委員会  
編集 『わがまち新井宿』編集委員会  
監修 新井宿地区自治会連合会  
事務局 大田区新井宿特別出張所  
三七七六一五三九一